

# 六花

令和5年6月13日  
新潟市立新関小学校 学校だより 第2号  
〒956-0825 新潟市秋葉区下新766  
TEL : 0250-22-0995 FAX : 0250-22-6529  
題字： 中村 白香

## 運動会から学ぶこと ～「相手意識」と「前向きな気持ち」～

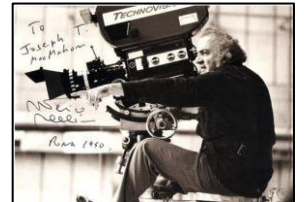
校長 石塚 智久

5月27日(土)、創立150周年記念運動会を盛大に執り行うことができました。今年では地域種目として、子ども、保護者、地域の皆様一緒に「150周年記念航空写真撮影」を行いました。地域回覧でお願いしたところ多くの皆様からご参加いただき、想定を大きく上回る300名近い人数で「150」の人文字を撮影できました。学校と地域が一体となり、記念にふさわしい写真ができました。もちろん競技にも熱いご声援を頂き、どの子も練習の成果を発揮してがんばりました。ご多用の中応援にお越しいただいた皆様、また運営を支えていただいた新関コミ協、PTA役員の皆様に、心より感謝を申し上げます。



5月31日(水)の全校朝会で、運動会から学ぶことを全校で振り返りました。今年の結果は、白組のW優勝！(ちなみに去年は赤組のW優勝でした。)勝利を掴んだ白組のこれまでの努力、仲間との団結、諦めない心にまずは賛辞を贈りました。一方で、赤組ももちろん同様に努力し、団結し、最後まで諦めずに戦ったことは間違いなく、勝負は紙一重で、そこに至る思いの強さは同じように価値があることを全校で確かめました。また、運動会を支えてくれたコミ協やPTAの皆様、応援して下さった地域の皆様のありがたさを考えました。競い合う相手がいて、私たちを支え、協力し、励ましてくれる人がいたからこそ感動があります。「勝者をたたえよ。されど勝者よ、おごるなかれ。」この言葉が表すように、勝敗のみに固執せず、競い合う中で仲間や相手への尊敬とまわりの人への感謝を忘れない子どもに育ててほしいと思います。

合わせて、結果をいつまでも引きずって立ち止まらず、前向きな気持ちで新たなスタートを切る心の切り替えも学んでほしいと思います。そのような願いを込めて、往年のイタリアの映画監督フェデリコ・フェリーニが残した「もうおわりだと思うのも さあはじまりだと思うのも どちらも自分だ。」という言葉を伝えました。今年の運動会のおわりは、来年の運動会への挑戦のはじまりです。がんばった自分の成長に自信をもち、それを応援してくれる保護者・地域の思いを糧にして、新たな目標に向かってほしいと願っています。



### 【ちょっと よい話】

その① 通りすがりの方から子どもの様子を褒めていただきました。

⇒ 校区外の方から、匿名でお電話を頂きました。たまたま新関地域を車で通りかかった際に、信号のない横断歩道を渡ろうとしている男子児童がいたので停車したところ、渡り終わった男児が車に向かって丁寧に辞儀をしたそうです。その様子にいたく感激され、学校へお知らせくださいました。

その② 畑に素敵な看板ができました。

⇒ グラウンド脇にある教材園で、全学年が野菜を育てています。「みんなの畑に名前をつけたら、素敵だな。」という思いをもち、看板を作ってくれた子どもたちがいます。絵が得意な子はきれいに看板を仕上げ、工作が得意な子はドリルでしっかり打ち付け、得意なことを生かして立派な看板を作ってくれました。校庭の雰囲気が明るくなり、楽しい畑になりました。



この二つのエピソードと先述の「勝者をたたえよ。されど勝者よ、おごるなかれ。」には、実は共通点があると思います。それは「相手意識をもつ」ということです。「自分だけよければよい」という利己的な行動をとるのではなく、相手も自分と同じ感情や願いをもつ人間であると意識し、「自分も相手も嬉しい」という行動の選択ができるようになること。学校はこれからの社会を担う子どもを育む場です。人と人が優しくかわり、安心して過ごせる社会につなげるために、運動会はもちろん、様々な教育活動を通して、相手意識をもち、人と優しくかわる良さを子どもたちに多く実感させたいと考えています。

## 創立150周年記念大運動会 赤白ともに仲間を信じ 歴史に刻む 勝利を勝ち取れ！

航空写真やマスコットキャラクター投票もあり、特別な運動会でした。4年ぶりに皆様と踊る「ふるさと新関」や、誰もが楽しみにしている「パン取り競争」など、地域一体となった運動会でした。リーダーとして活躍した団長の感想と、名場面の写真で振り返ります。

### 6年生 白組応援団長の感想

私が応援団長を務めて大切だと思ったことは二つあります。一つ目はみんなで協力することです。二つ目は、何があってもあきらめないことです。これからも助け合う大切さを忘れずに、何にでも挑戦します。

### 6年生 赤組応援団長の感想

私が運動会でがんばったことは、二つあります。一つ目は、みんながどうやったら動いてくれるかなどを考えることです。二つ目は応援です。本番では大きな声できびきびと動いて振り付けをしました。



## 主な学校の予定

### 【6月】

- 14日(水) 体力テスト, スクールカウンセラー来校日
- 15日(木) 委員会, 1年鍵盤ハーモニカ講習会
- 16日(金) 新関防災訓練・引き渡し訓練
- 19日(月) 図書委員会読書週間(～23日)
- 20日(火) 水泳授業開始
- 22日(水) クラブ
- 29日(木) 委員会, 3・4年信濃川浄水場見学
- 30日(金) 全校朝会, 個別懇談[B時程]

### 【7月】

- 3日(月) 個別懇談[B時程]
- 4日(火) 個別懇談[B時程]
- 5日(水) 市小研[B時程]
- 6日(木) クラブ
- 13日(木) 委員会
- 14日(金) 地域子ども会
- 19日(水) 月曜授業日, スクールカウンセラー来校日
- 21日(金) 夏季休業前最終日(4限授業給食あり)
- 26日(水) 陸上競技記録会(西地区)

### 【6月のめあて】

#### 相手を見て しっかり 話を聞こう

- ・話す人の方に 目と体と心を向ける。
- ・話す人の気持ちを考えながら聞く。
- ・分からないことがあったら、質問して確かめる。

## 3・4年生 お茶づくり体験

5月31日(水)に、3・4年生が総合的な学習でお茶づくり体験を行いました。新関小学校の伝統的な学習活動の一つです。手もみ茶伝承の会の皆様をはじめ、小口地域の多くの方からご支援をいただき、今年も開催することができました。午前の茶摘みから午後の茶もみまで、1日がかかりでおいしい新茶ができました。できたお茶は、自分たちで味わうことはもちろん、「子どもたちの手づくりのお茶」として1年間学校の来客に振る舞います。地域の伝統の技を学び、子どもたちは郷土への愛着を一層深めることができました。

### 3年生児童の感想

お茶体験で、お茶の葉をとったときは、とり方を地いきの人にいっぱい教えてもらってうれしかったです。お茶をもんだりかんそうさせたりして、いろいろくふうしてできあがったのが、すごいと思いました。

### 4年生児童の感想

去年は4kgだったけど、今年は5kgもお茶がためました。大変だったけど、学校のお客さんのためにがんばりました。飲むとこい味だし、ふうみが残っておいしいと思います。よろこんでくれるとうれしいです。

